

## 情報公開用文書 (医学部で実施する医学系研究)

(多施設共同研究用)

西暦 2020 年 11 月 30 日作成 第 1 版

研究課題名	<p>ウィズコロナでのニューノーマル時代に対応しての PHR を用いた健康管理向上のための前向きコホート研究 (Yokohama Corona PHR 研究)</p> <p>: Yokohama with Corona PHR Cohort Study for a New Normal Health Management: Yokohama Corona PHR Study</p>
研究の対象	<p>健康管理に関心のある企業労働者の方を対象としています。</p>
研究目的 ・方法	<p>新型コロナウイルス感染症の流行によって在宅勤務を導入する企業も多く、3密を避けるとの観点から集まりを避け、移動を制限するなどによってストレスを抱えている従業員も多くなっています。また、高血圧等の慢性疾患の患者、中でも高齢の患者は受診を控える傾向にあります。さらに新型コロナウイルス感染症の流行が長期化するに伴い、政府としてオンライン診療を恒久化しデジタル化を推進する動きもあります。こうした中、今回、PHR (パーソナルヘルスレコード: 個人の医療データ) を活用した健康の自己管理支援、新型コロナウイルス感染症への対策の利便性・有用性を検討することを目的として本研究を行います。</p> <p>本研究では、東京大学研究番号 11632 (課題名: 患者の在宅健康医療データ連携システムの実証的研究) として構築した健康関連データ (パーソナルヘルスデータ: PHD) と医療関連データ (パーソナルメディカルデータ: PMD) を連携するパーソナルライフデータ・ストレージ・システム (PLS) のうち、研究対象者が健康関連データを登録するユーザアプリと担当医が健康関連データを閲覧する医療アプリの2つの Web アプリについて利便性・有用性を評価します。既に東京大学研究番号 2020134NI-(1) (課題名: 血圧高値の従業員を対象とした在宅健康データ共有システムの利便性・有用性の評価) として 150 名を対象とした臨床試験が進行中ですが、本研究では対象者の数を増やして PHR による管理に人的な健康相談を加えることによるシステムの利便性・有用性を検討します。特に新型コロナウイルス感染症が流行する最中の PHR を用いた健康管理と人的支援の利便性・有用性を検討します。</p> <p>研究参加者は PLS にユーザ登録を行い、ユーザ ID とパスワードを発行された後、日々の血圧・体温測定を開始し、測定結果と体調を PLS に日々登録します。任意の場所で、自身の携帯端末、タブレット、PC を用いて、原則、自宅もしくは職場で測定した血圧・体温 (血圧と体温以外の健康関連データ (体重、血糖値、歩数等) は希望者のみ)、体調をユーザアプリケーションあるいは電子メールに測定結果を打ち込むことによって、データが PLS に登録 (修正、参照が可能) されます。データの登録にあたり、必要に応じてリマインドメールが携帯端末等に送付され、定期的な入力のサポートを受けることができます。リマインドメールの送付の有無や時間は研究対象者がアプリ上で随時設定・変更できます。</p>

## 情報公開用文書（医学部で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

研究期間	西暦 2021年 1月 27日 ~ 西暦 2025年 12月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	<p>研究に参加された方がアプリに入力・アンケートに回答された情報を研究に用います。</p> <p>主なものは以下のとおりです。</p> <p>&lt;取り扱う情報&gt;</p> <p>属性、血圧測定値、歩数、体温測定値、体調、アンケート結果（背景情報・システムの利便性及び有用性に関する質問への回答）</p> <p>&lt;個人識別情報等&gt;</p> <p>氏名、性別、生年月日、メールアドレス、その他（血圧測定値、歩数、体温、体調）</p>
外部への 試料・情報の 提供	<p>本学から外部への試料・情報の提供はありません。研究参加者が入力したデータは、インターネット回線を通して瞬時に東京大学医学部附属病院内のサーバーに送られます。サーバー内で PLSID を付けて、氏名・性別・生年月日・メールアドレスは PLSID サービスデータベースとプロフィールサービスデータベースの基本情報テーブル、血圧データはストレージサービスの SS-MIX2 拡張ストレージ、事前アンケート結果はプロフィールサービスデータベースの事前アンケートテーブル、事後アンケート結果は LimeSurvey のデータベースに保存管理されます。</p>
外部からの 試料・情報の 取得と保管	<p>本研究に関する文書および記録（倫理委員会の記録など）は、各研究機関の研究責任者の管理のもとで、コンピューター端末でパスワードをかけ保管する。本研究では紙で保管する資料は原則としてない。また研究のためにサーバーより抽出したデータは、少なくとも本研究の終了日から5年後又は本研究の結果の最終の公表について報告した日から3年後のいずれかの遅い日までの期間、研究計画書7. 項の個人情報の保護に留意し厳重に管理します。</p>
研究組織	<p>[研究代表者]</p> <p>[所属] 横浜市立大学医学部 [所属] 循環器・腎臓・高血圧内科学 〒[郵便番号] 236-0004 [住所] 神奈川県横浜市福浦 3-9 [電話番号] 045-787-2800 [名前] 田村 功一</p> <p>[共同研究機関、研究責任者]</p> <p>1) [所属] 東京大学大学院医学系研究科 [所属] 医療情報学分野 [名前] 脇 嘉代 〒113-8655 [住所] 東京都文京区本郷 7-3-1 [電話番号] 03-5800-8685</p> <p>2) [所属] 日本調剤 [所属] 事業開発部 [名前] 深井 誠一 〒[郵便番号] 100-6737 [住所] 東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号 グラントウキョウ ノースタワー 37 階 [電話番号] 03-6810-0865</p>

## 情報公開用文書（医学部で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。

### 問合せ先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学 （研究責任者）田村 功一

（研究事務局）金岡 知彦 金口 翔

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-701-3738